

令和５年度指定管理者導入施設に対する事業評価書

１ 施設の概要

施 設 の 名 称	老人憩いの家すえよし	作成年月日	令和６年５月１７日
所 在 地	君津市末吉１０６８番地３	所 管 課	高齢者支援課
設 置 目 的	高齢者に対し、教養の向上及びレクリエーション等のための健全な憩いの場を提供し、もって老人の心身の健康の増進を図る		
利用対象者等	市内の高齢者		

２ 指定管理者の概要

所 在 地	君津市糠田１０３番地
名 称	公益社団法人君津市シルバー人材センター
代 表 者	会長 藤平 喜代子
指 定 管 理 業 務 の 内 容	・ 利用者の予約、受付、制限及び入浴者への対応 ・ 届出書の受理、業務日誌の整理、報告 ・ 温泉システム機器、冷暖房設備等各種大型機械の管理と操作 ・ 施設の開閉、内外の見回り ・ 施設の安全確認と緊急時への対応 ・ 残留塩素の検査等 ・ 定期清掃業務 ・ 設備点検及び整備業務 ・ 警備業務 ・ 浄化槽維持管理業務 ・ 消防設備保守点検業務
経 営 状 況	収入と支出のバランスが取れており、健全な経営をしている。
指 定 期 間	令和５年４月１日 ～ 令和８年３月３１日
選 定 方 法	１．公募 ２．限定公募（ 設立目的の限定 ・ 市内に事業所等を有すること ） ３．非公募

3 予算額等

単位 千円：人

	委 託 料		使 用 料 収 入		利用者数
	予算額	決算額	予算額	決算額	
令和4年度	7, 4 4 0	7, 4 4 0	7 2	2 7	5, 9 4 4
令和5年度	7, 7 6 1	7, 7 6 1	2 4	1 1 6	1 0, 6 4 7
令和6年度	7, 7 6 1		7 0		
(6年度)－(5年度)	0		5 4		
増 減 理 由	－		新型コロナウイルス感染拡大防止による利用制限の緩和		

4 評価項目

(1) サービス提供に関する評価

		指定管理者	所 管 課
		A：適正・行っている B：要改善・行っていない	
ア	サービス提供のための適正な人員配置	☐ A ・ B	☐ A ・ B
イ	利用者の意向に配慮した対応	☐ A ・ B	☐ A ・ B
ウ	利用時間等の遵守	☐ A ・ B	☐ A ・ B
エ	設備・備品の貸出し	☐ A ・ B	☐ A ・ B
オ	利用者等の安全確保	☐ A ・ B	☐ A ・ B
カ	利用承認、案内等の対応	☐ A ・ B	☐ A ・ B
キ	苦情等への対応と報告	☐ A ・ B	☐ A ・ B
ク	緊急時の対応マニュアルの作成及び研修	☐ A ・ B	☐ A ・ B
ケ	個人情報の保護	☐ A ・ B	☐ A ・ B
コ	地域、関係団体等との連絡調整	☐ A ・ B	☐ A ・ B
サ	自主事業などを積極的に行っている。	☐ A ・ B	☐ A ・ B
シ	指定管理者によるアンケートを行っている。	☐ A ・ B	
		アンケートを行っていない場合はその理由（指定管理者） ()	
		指定管理者（評価の実施 ☐ 有 ・ 無 ） （結果の掲示 ☐ 有 ・ 無 ） 所管課 （評価の実施 ☐ 有 ・ 無 ）	

改善を要する項目がある場合の具体的内容	
(指定管理者)	なし
(所管課)	なし
利用者等からサービス提供に関して意見や苦情等があった場合は、具体的に記入してください。	
(指定管理者)	利用者から高齢者支援課へ下駄箱前への椅子の設置及び脚の高い風呂椅子の設置要望があったとの連絡を受け、早急に設置した。
(所管課)	利用者から高齢者支援課へのお問合せメールに下駄箱前への椅子の設置及び脚の高い風呂椅子の設置要望があった。指定管理者に連絡し、要望通り対応してもらった。

(2) 施設等の管理に関する評価

		指定管理者	所 管 課
		A：適正 B：要改善	
ア	施設の保守管理	☐ A ・ B	☐ A ・ B
イ	設備機器等の安全確認	☐ A ・ B	☐ A ・ B
ウ	備品の管理	☐ A ・ B	☐ A ・ B
エ	清掃・警備・衛生管理	☐ A ・ B	☐ A ・ B
オ	指定管理者が行う修繕	☐ A ・ B	☐ A ・ B
カ	省エネ、省資源等の環境への配慮	☐ A ・ B	☐ A ・ B
キ	施設等の管理記録	☐ A ・ B	☐ A ・ B

改善を要する項目がある場合の具体的内容	
(指定管理者) 	
(所管課) なし	
利用者等から施設等の管理に関して意見や苦情等があった場合は、具体的に記入してください。	
(指定管理者) 窓口対応時に、苦情のあった者に対して、今後はそのようなことがないよう強く指導した。	
(所管課) 刺青のある者の入浴制限の有無について問い合わせがあり、刺青があることだけを理由に利用制限を設けることはないとした。	

(3) 総合的な評価

		指定管理者	所 管 課
		A：行われている・努力している B：行われていない・努力していない	
ア	協定書や事業計画書の内容に沿った管理運営が行われている。	☐ A · B	☐ A · B
イ	管理経費の縮減や利用者の増加のための努力をしている。	☐ A · B	☐ A · B
ウ	毎月の業務報告及び年度の事業報告が、適正に行われている。	☐ A · B	☐ A · B
改善すべき点又は特に評価すべき点がある場合は、その内容等を記入してください。			
(指定管理者) なし			

(所管課) なし

5 事業報告書の内容についての検証

ア	事業報告書の検証（承認）	A. 施設等へ出向いて行った ☐ B. 書類上だけで行った
	施設等へ出向いて行った場合は、行った日時と人数 書類上だけで行った場合は、その理由（施設等へ出向いて状況を把握する必要が無い理由）	日頃から修繕対応等により現地確認を行っており、指定管理の事業報告のために別途立ち入り調査、指導等を行う必要性がないため。
イ	事業報告書の内容	A. 問題点があった ☐ B. 問題点はなかった
	問題点があった場合は、その内容	

6 臨時の立入調査、指導等について

ア	令和5年度中に行った臨時の立入調査、指導等	A. 臨時の立入調査、指導等を行った ☐ B. 臨時の立入調査、指導等を行っていない
	臨時の立入調査、指導等を行った場合は、その内容 行わなかった場合は、その理由（ <u>必ず記入してください</u> ）	日頃から修繕対応等により現地確認を行っているため
イ	令和5年度中に行った業務改善勧告等	A. 業務改善勧告等を行った ☐ B. 業務改善勧告等を行わなかった
	業務改善勧告等を行った場合は、その内容	

7 今後の取組方針等

施設の管理・運営に当たっての今後の取組方針等について記入してください。
また、事務に当たっての検討事項や提案事項を記入してください。

(必ず記入してください)

(指定管理者)

コロナウイルス感染拡大防止のため市外在住者の利用を制限していたが、令和5年12月から利用制限をなくした。今後利用者の増加が見込まれるため、利用者に快適に過ごしていただけるよう努めていく。

(所管課)

業務連絡、定期的な打合せ等、指定管理者との連携を継続したい。

施設は転用、機能は廃止の方針であるため今後の施設の在り方について利用者説明会を開催する。